

那覇保護観察所 所長あいさつ



“社会を明るくする運動” 沖縄県推進委員会の事務局長を仰せつ

かっております，那覇保護観察所長の岡田と申します。第71回の

「社会を明るくする運動」作文コンテスト表彰伝達式に当たり，お祝いと御礼を申し上げます。

まずは，砂川くん・友利さん，保護者の皆様，本表彰式に出席いただき，ありがとうございます。そして，誠にありがとうございます。

さて，法務省が主唱するこの「社会を明るくする運動」は，みんなで力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とした全国的な運動で，昭和26年から始まり，今年で71回目を迎えることができました。そして，その一環であるこの「作文コンテスト」は，平成5年から始まり，今回で29回目になります。

お2人が今回，作文を書こうとしたきっかけは様々であったと思いますが，これまで御自身が体験したこと，自分で考えたことや調べたことが，とても素直に表現されていました。また，私も審査員として，作文を読ませていただきましたが，感情を揺さぶるものでした。それは，お2人の，他者に対する優しいまなざしや日々の努力がうかがえるのと同時に，保護者をはじめ御家族や学校の先生方から温かく見守られていると感じました。

是非，これからも，社会のこと，地域のことを考え，そして，社会が明るくなるには，どうすれば良いかを考え，社会に発信していただければと思っています。

最後になりますが，宮古島市及び多良間村，そして沖縄県が犯罪や非行のない明るい社会となること，そして受賞されたお2人がこれからも元気に成長されることを願いまして，私の挨拶とさせていただきます。